

# 令和3年度 農作物病虫害発生予察7月月報

令和3年(2021年)8月3日  
山口県病虫害防除所

## I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平均			最高			最低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
7.1	26.7	24.7	2.0	32.0	29.2	2.8	23.5	21.3	2.2
7.2	26.5	25.4	1.1	29.9	30.0	△ 0.1	24.0	21.9	2.1
7.3	27.7	26.1	1.6	33.5	30.9	2.6	23.6	22.5	1.1
7.4	26.2	26.8	△ 0.6	31.2	31.8	△ 0.6	22.5	22.9	△ 0.4
7.5	27.9	27.3	0.6	34.1	32.5	1.6	22.6	23.4	△ 0.8
7.6	28.6	27.8	0.8	36.1	33.1	3.0	22.7	23.8	△ 1.1
平均・計	27.3	26.4	0.9	32.8	31.3	1.6	23.2	22.6	0.5
月・半旬	降水量(mm)			日照時間(h)					
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差			
7.1	11.0	82.0	△ 71.0	12.2	17.2	△ 5.0			
7.2	96.0	70.9	25.1	2.0	19.6	△ 17.6			
7.3	7.5	55.7	△ 48.2	32.3	23.1	9.2			
7.4	7.0	46.3	△ 39.3	21.7	26.9	△ 5.2			
7.5	0.0	41.0	△ 41.0	54.2	30.4	23.8			
7.6	3.5	41.1	△ 37.6	67.1	39.6	27.5			
平均・計	125.0	337.0	△ 212.0	189.5	156.8	32.7			

## II 作物の生育状況

- (1) イネ : 5月下旬までに移植したものは、草丈・茎数とも平年並み。出穂期は平年より数日早くなる見込み。6月以降に移植したものは、草丈が長く、茎数もやや多いが、葉齢の進捗は平年並み。
- (2) カンキツ : 生理落果が多かったが、表年で着果量は確保されている。
- (3) ナシ : 果実肥大は平年に比べると大きい。

### Ⅲ 病害虫の発生状況

#### 1 普通作物

2021年7月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
イネ (調査ほ場数:中甸85、下旬86) いもち病 (葉いもち)	中甸の巡回調査では、発生ほ場率10.6% (平年6.4%)、発病株率2.8% (平年1.7%)、発病度0.7 (平年0.4) で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.7% (平年19.6%)、発病株率11.2% (平年7.4%)、発病度2.8 (平年2.0) で平年に比べやや多かった。病斑の最上位葉は2.7葉 (平年2.7葉) であった。	県内全域	中 1,386
			少 3,927
			計 5,313
紋枯病	初発生は、7月26日(平年7月18日)で平年に比べ遅かった。 中甸の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.2%)、発病株率0% (平年0.1%)、発病度0 (平年0.0) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率2.3% (平年3.1%)、発病株率0.2% (平年0.3%)、発病度0.1 (平年0.1) で平年並みであった。	県内全域	少 462
ごま葉枯病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率3.5% (平年2.0%)、発病株率2.4% (平年0.4%)、発病度0.6 (平年0.1) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 462 少 231 計 693
縞葉枯病	中甸の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.5%)、発病株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.8%)、発病株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	—	—
ばか苗病	中甸の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.1%)、発病株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年0.1%)、発病株率0% (平年0.0%) で平年並みであった。 萩市の巡回ほ場において、番外で発生が認められた。	萩市	少 1
黄化萎縮病 萎縮病 白葉枯病	中甸、下旬の巡回調査では、発生は認められず平年並みであった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
イネ ヒメトビウンカ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率14.1% (平年29.2%)、10株当たり虫数0.3頭/10株 (平年0.8頭/10株) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率19.8% (平年42.1%)、10株当たり虫数0.3頭 (平年0.8頭) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 3,927
ツマグロヨコバイ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率16.5% (平年25.1%)、10株当たり虫数0.3頭/10株 (平年0.9頭/10株) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率19.8% (平年36.6%)、10株当たり虫数0.3頭 (平年0.9頭) で平年に比べ少なかった。	県内全域	少 3,927
セジロウンカ	5月11日～7月26日の予察灯(4か所計)における誘殺数は72頭 (平年109頭) で平年並みであった。 下層ジェット気流等の気象条件、ネットトラップ、予察灯の誘殺状況から7月1日 (少飛来)、9日 (並飛来) に飛来があったと推測された。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率35.3% (平年51.7%)、10株当たり虫数0.2頭/10株 (平年6.4頭/10株) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率17.4% (平年72.3%)、10株当たり虫数0.7頭 (平年22.6頭) で平年に比べ少なかった。	県内全域	少 6,930
トビイロウンカ	5月11日～7月26日の予察灯(4か所計)における誘殺数は0頭 (平年2.8頭) で、平年並みであった。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年3.3%)、10株当たり虫数0頭/10株 (平年0.04頭/10株) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年7.8%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.2頭) で平年並みであった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
イネ コブノメイガ	6月6日～7月30日の山口市のフェロモントラップにおける誘殺数は4頭(平年58頭)で平年に比べやや少なかった。 下層ジェット気流等の気象条件とトラップの誘殺状況から、主な飛来波は7月12日(少飛来)であったと推測された。 中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年8.4%)、被害株率0%(平年1.5%)、被害葉率0%(平年0.1%)、20回払い出し虫数は0.0頭(平年0.2頭)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率2.3%(平年22.7%)、被害株率0.1%(平年4.7%)、被害葉率0.0%(平年0.2%)、20回払い出し虫数は0.0頭(平年0.9頭)で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 462
イチモンジセセリ (イネツトムシ)	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年2.0%)、10株当たりつと数0個(平年0.0個)で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率1.2%(平年4.4%)、10株当たりつと数0.0個(平年0.0個)で平年並みであった。	県内全域	少 231
イネヨトウ アワヨトウ	中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
イネ 斑点米カメムシ類	<p>中旬の雑草地20回すくい取り調査では、100頭(平成111頭)で平成並みであった。アカスジカスミカメ75頭(平成80頭:平成並)、クモヘリカメムシ3頭(平成19頭:少)、ホソハリカメムシ10頭(平成5頭:多)であった。</p> <p>下旬の雑草地20回すくい取り調査では、232頭(平成121頭)で平成に比べ多かった。主要種のアカスジカスミカメ208頭(平成84頭:多)、クモヘリカメムシ7頭(平成20頭:少)、ホソハリカメムシ6頭(平成8頭:やや少)であった。</p> <p>6月26日～7月25日の予察灯(県内4か所)における誘殺数は、1,787頭(平成910頭)で平成に比べ多かった。主要種のアカスジカスミカメ1,577頭(平成776頭:多)、クモヘリカメムシ9頭(平成13頭:平成並)、アカヒゲホソミドリカスミカメ196頭(平成109頭:多)、ミナミアオカメムシ5頭(平成13頭:平成並)であった。その他、イネカメムシ90頭(平成9頭、8年平均)で平成に比べ多かった。</p>	県内全域	—
ニカメイガ	<p>6月27日～7月26日の予察灯(4か所)における誘殺は認められなかった。</p> <p>中旬、下旬の巡回調査では、発生は認められず平成並みであった。</p>	—	—
フタオビコヤガ	<p>6月27日～7月26日の予察灯(4か所計)における誘殺数は0頭(平成42頭)で平成に比べやや少なかった。</p> <p>中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.9%)、株当たり虫数0頭(平成0.0頭)で平成並みであった。</p> <p>下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.9%)、株当たり虫数0頭(平成0.0頭)で平成並みであった。</p>	—	—
イネクロカメムシ	<p>中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平成0.2%)、25株当たり虫数0頭(平成0.0頭)で平成並みであった。</p> <p>下旬の巡回調査では、発生ほ場率2.3%(平成1.2%)、25株当たり虫数0.1頭(平成0.0頭)で平成に比べ多かった。</p>	県内全域	少 462

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																		
ダイズ 吸実性カメムシ類	6月26日～7月25日の予察灯(4か所計)における誘殺数は7頭(平年24頭)であり、平年に比べやや少なかった。主要種のイチモンジカメムシ1頭(平年4頭:やや少)、アオクサカメムシ1頭(平年7頭:やや少)、ミナミアオカメムシ5頭(平年13頭:平年並)であった。	県内全域	—																		
ハスモンヨトウ	7月の山口市大内のフェロモントラップによる誘殺数は879頭(平年1,166頭)で平年並みであった。 6月21日～7月20日のフェロモントラップ(県内5か所)における誘殺数は1,345頭(平年2,307頭)で平年並みであった。 <b>フェロモントラップでの誘殺数(頭)</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>44</td> <td>658</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>352</td> <td>515</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>59</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>426</td> <td>604</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>463</td> <td>376</td> </tr> </tbody> </table> ※6月21日～7月20日の合計	地点	本年	平年	周南市熊毛	44	658	山口市阿東	352	515	萩市明木	59	145	下関市清末	426	604	柳井市伊陸	463	376	県内全域	—
地点	本年	平年																			
周南市熊毛	44	658																			
山口市阿東	352	515																			
萩市明木	59	145																			
下関市清末	426	604																			
柳井市伊陸	463	376																			

## 2 果樹

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
カンキツ (調査ほ場数:19) かいよう病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.5%(平年11.0%)、発病果率0.7%(平年0.8%)、発病度1.4(平年0.3)で平年並みであった。	県内全域	少 115
そうか病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年4.5%)、発病果率0%(平年0.4%)、発病度0(平年0.2)で平年並みであった。	—	—
黒点病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率36.8%(平年73.0%)、発病果率6.0%(平年16.4%)、発病度1.2(平年3.9)で平年に比べ少なかった。	県内全域	少 402
ミカンハダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.3%(平年33.0%)、寄生葉率6.1%(平年6.3%)で平年並みであった。一部で多発ほ場が認められた。	県内全域	甚 57 少 230 計 287
ミカンサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年0.5%)、被害果率0%(平年0.0%)で平年並みであった。	—	—
チャノキイロアザ ミウマ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平年14.0%)、被害果率0%(平年0.3%)で平年よりやや少なかった。	—	—
ナシマルカイガラ ムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率5.3%(平年11.5%)、寄生果率1.7%(平年0.6%)で平年に比べやや多かった。	県内全域	多 57

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
カンキツ イセリアカイガラ ムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.8% (平年0.0%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少 173
ヤノネカイガラ ムシ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.5%)、被害果率0% (平年0.0%) で平年並みであった。	—	—
ルビーロウムシ、 ツノロウムシ	下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (前年5.0%)、寄生新梢率0% (前年0.1%) であった。	—	—
ナシ (調査ほ場数:15) 黒斑病 (二十世紀およびゴルド 二十世紀:9)	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年44.6%)、発病葉率0% (平年0.1%)、発病新梢率0% (平年3.4%) で平年に比べ少なかった。	—	—
黒星病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.7% (平年16.4%)、発病葉率1.0% (平年0.5%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 11 少 33 計 44
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生は認められず、平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年12.7%)、寄生新梢率0% (平年0.3%) で平年に比べ少なかった。	—	—
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% (平年10.7%)、寄生葉率8.8% (平年1.8%) で平年に比べ多かった。	県内全域	多 22 中 22 少 22 計 66
ニセナシサビダニ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率46.7% (平年34.0%)、被害新梢率15.2% (平年5.8%) で平年に比べ多かった。	県内全域	甚 44 中 11 少 22 計 77
ハマキムシ類	下旬の巡回調査では、発生が認められず、平年並みであった。	—	—
ナシヒメシク イ	萩市小川のフェロモントラップにおける7月の誘殺数は19頭(平年27頭)で平年並みであった。	県内全域	—
チュウゴクナシキ ジラミ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率26.7% (平年5.8%)、寄生葉率1.2% (平年0.2%) で平年に比べ多かった。	県内全域	少 44
フタモンマダラ メイガ	下旬の巡回調査では、発生が認められず、前年並みであった。	—	—

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)
果樹全般 カメムシ類 (チャバネアオカ メムシ、ツヤアオ カメムシ、クサギ カメムシ)	6月26日～7月25日の予察灯(県内5か所)における誘殺数は49頭(平成26年261頭)で平年に比べやや少なかった。 6月26日～7月25日のフェロモントラップ(県内4か所)によるチャバネアオカメムシの誘殺数は88頭(平成26年6,400頭)で平年に比べやや少なかった。 スギ・ヒノキの毬果量調査(県内6か所、6月下旬調査)では、スギ、ヒノキとも平年並みの着果程度であった。	県内全域	—

## 3 野菜

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																		
野菜、花き類 アブラムシ類	7月の山口市大内の黄色水盤トラップによる誘殺数は、174頭(平成26年72頭)で平年に比べ多かった。	県内全域	—																		
ハスモンヨトウ	山口市大内のフェロモントラップによる7月の誘殺数は879頭(平成26年1,166頭)で平年並みであった。 フェロモントラップ(県内5か所)における6月21日～7月20日の誘殺数は1,345頭(平成26年2,307頭)で平年並みであった。  <b>フェロモントラップでの誘殺数(頭)</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年</th> <th>平成26年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>44</td> <td>658</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>352</td> <td>515</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>59</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>下関市清末</td> <td>426</td> <td>604</td> </tr> <tr> <td>柳井市伊陸</td> <td>463</td> <td>376</td> </tr> </tbody> </table> ※6月21日～7月20日の合計	地点	本年	平成26年	周南市熊毛	44	658	山口市阿東	352	515	萩市明木	59	145	下関市清末	426	604	柳井市伊陸	463	376	県内全域	—
地点	本年	平成26年																			
周南市熊毛	44	658																			
山口市阿東	352	515																			
萩市明木	59	145																			
下関市清末	426	604																			
柳井市伊陸	463	376																			
オオタバコガ	7月の山口市大内のフェロモントラップによる誘殺数は14頭(平成26年23.1頭)で平年並みであった。	県内全域	—																		
シロイチモジヨトウ	7月の山口市大内のフェロモントラップによる誘殺数は39頭(平成26年15.9頭)で平年に比べやや多かった。	県内全域	—																		

お問い合わせ先  
山口県病害虫防除所  
TEL (083)927-4006  
E-mail a172011@pref.yamaguchi.lg.jp